一1時間でわかるADL動作分析

步行: 立脚期

~動作分析 見ているポイントとは~

- 1. 立脚期とは
- 2. 立脚期に必要要素
- 3. 臨床での評価の視点
- 4. 立脚期に対するアプローチ

講師:脳外臨床研究会作業療法士山本秀一朗



立脚期の難しさは

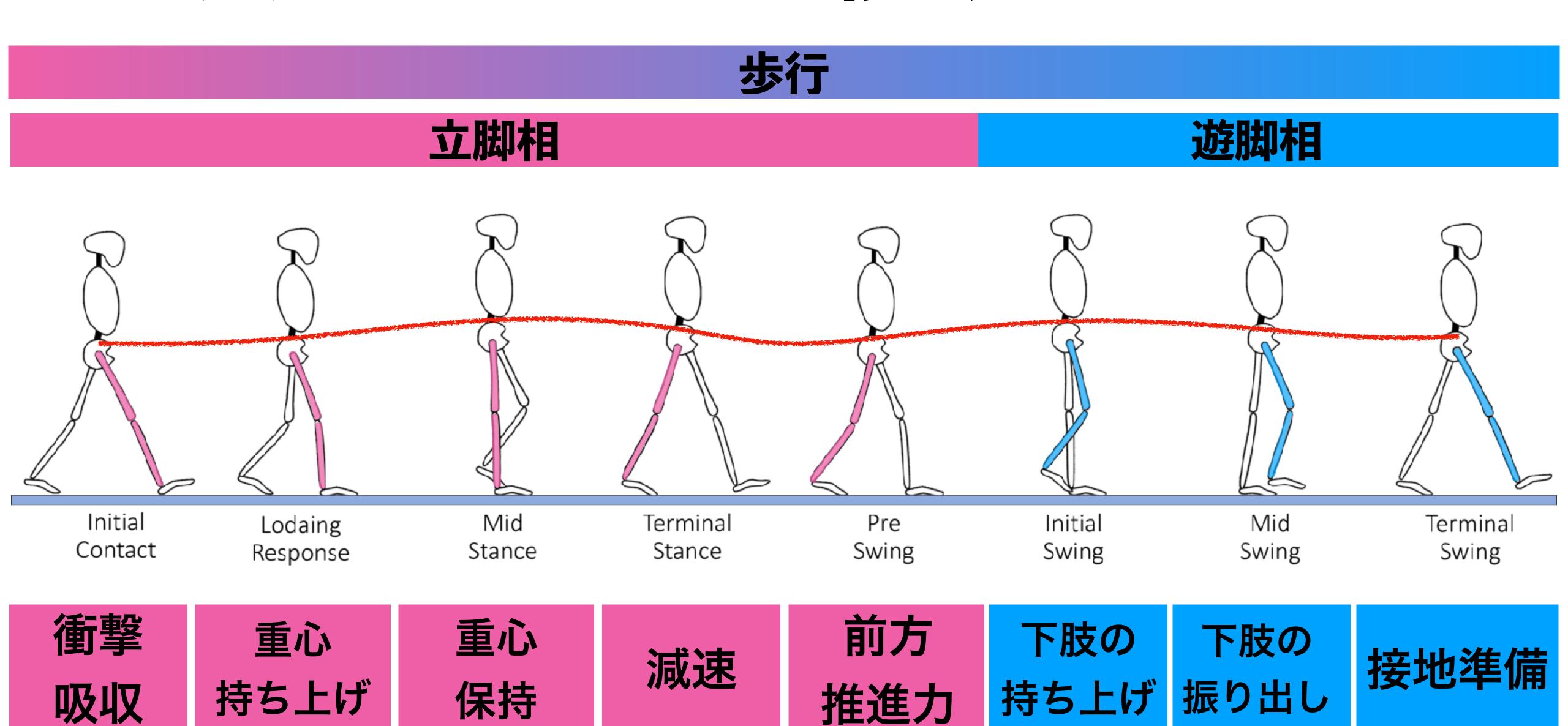
- ①歩行を歩行で変えられない
 - ②意識しずらい

何を評価すればいいのか?





人はどうやって移動するの?



結論

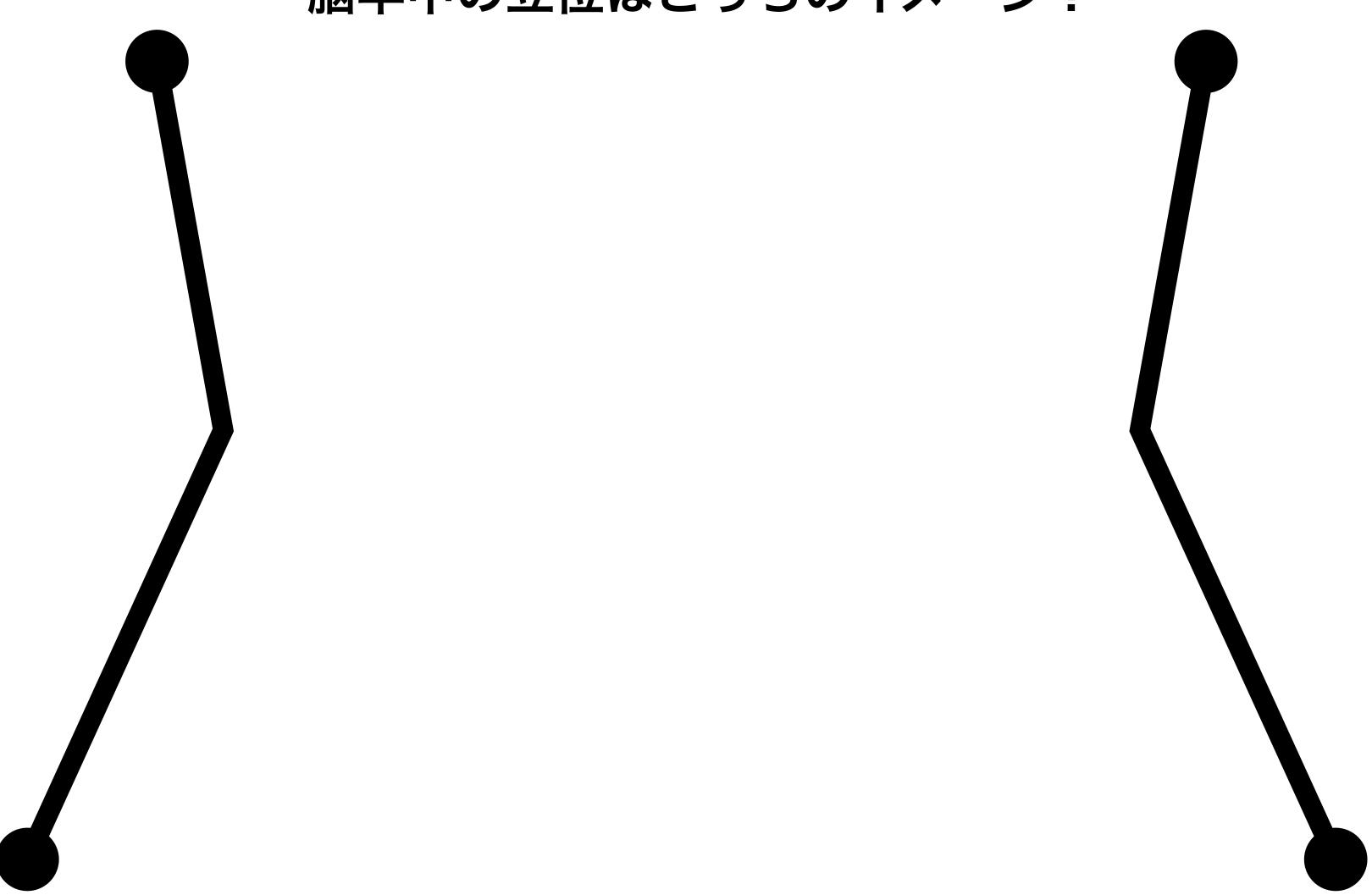
立脚期一立位姿勢

立位姿勢を見たら立脚期はわかる

脳卒中の立脚期はどっちのイメージ?



脳卒中の立位はどっちのイメージ?

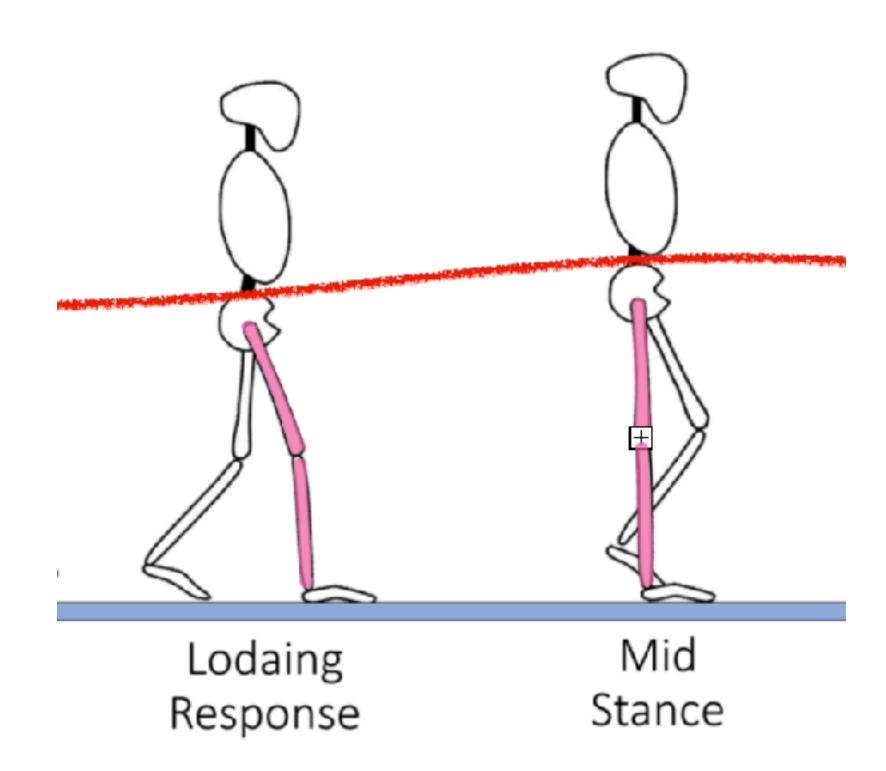








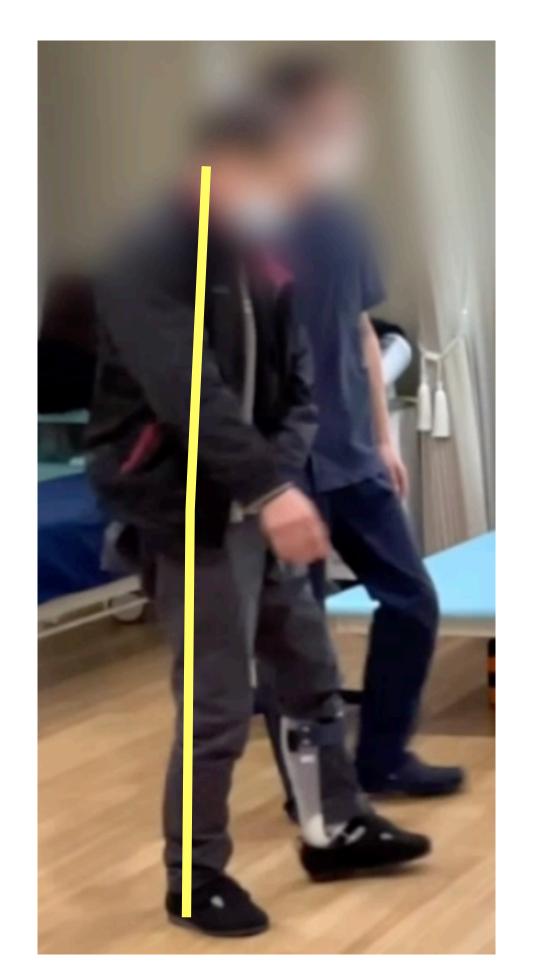
問題点は何か?



重心持ち上げ

重心保持

①Mid Stanceの際の姿勢がLodaing Responseと同じ (Mid Stanceの際に、お尻が引けてしまう)





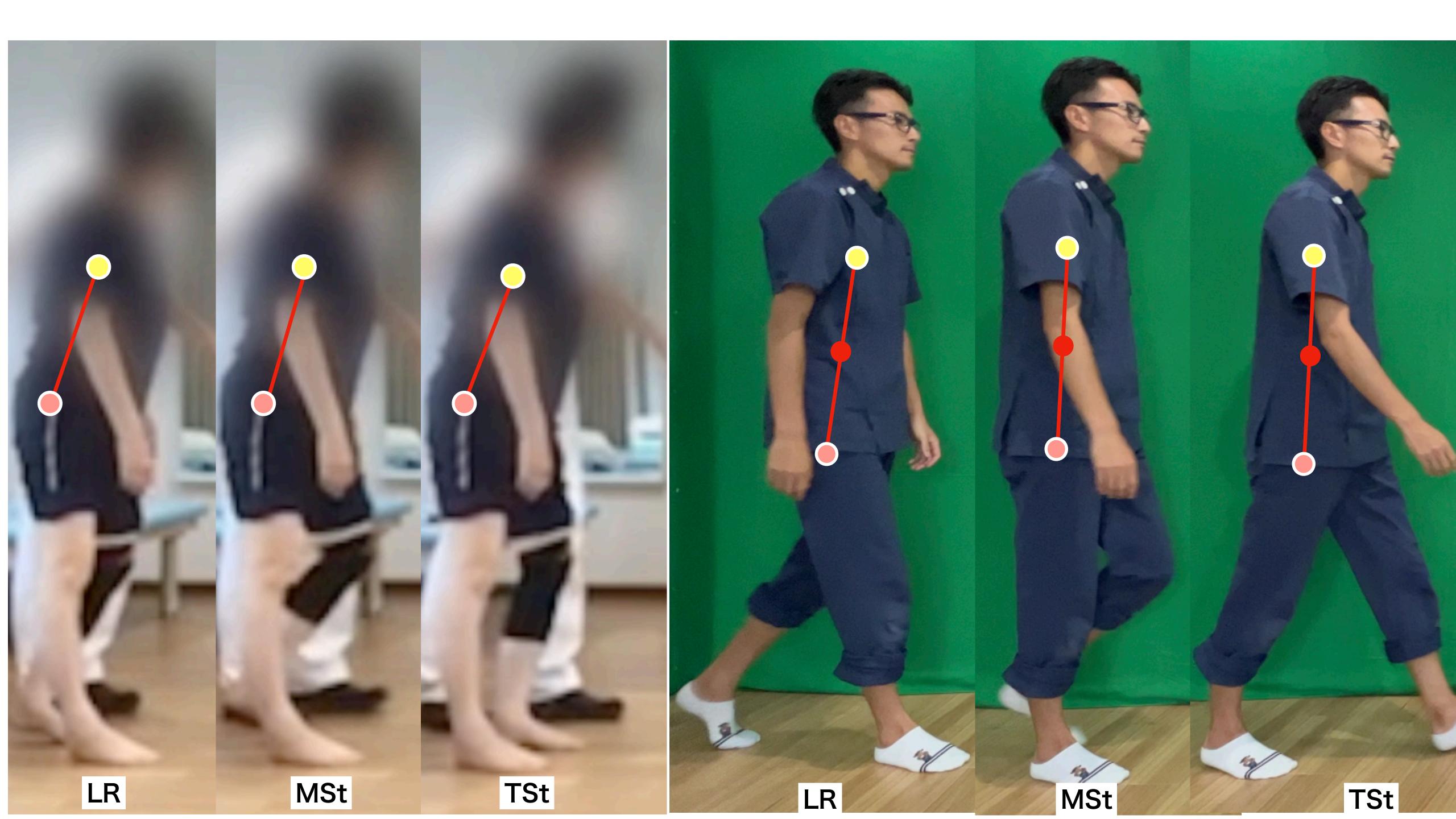












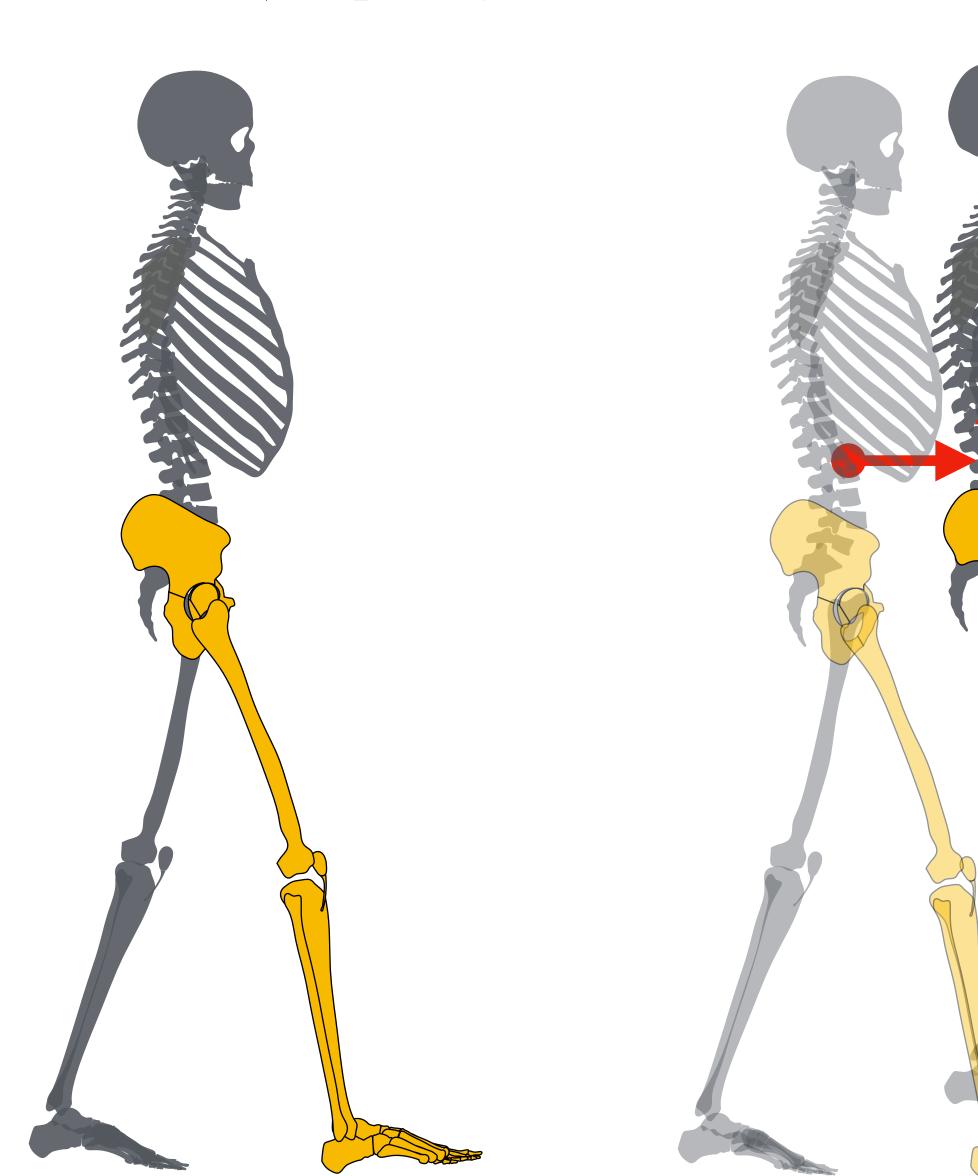


立脚期の荷重は?

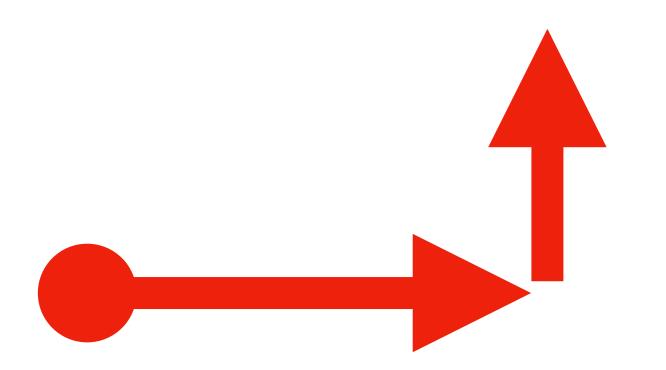
立脚期の姿勢はわかった→荷重が問題なんでしょ?→立位で荷重練習しよう!?

立脚期の荷重はどう見ればいいの?

立脚期の荷重はどう見れば?



この重心移動 何かに似ていませんか?



立ち上がり

質問:立ち上がりとどんな部分が似ているの?

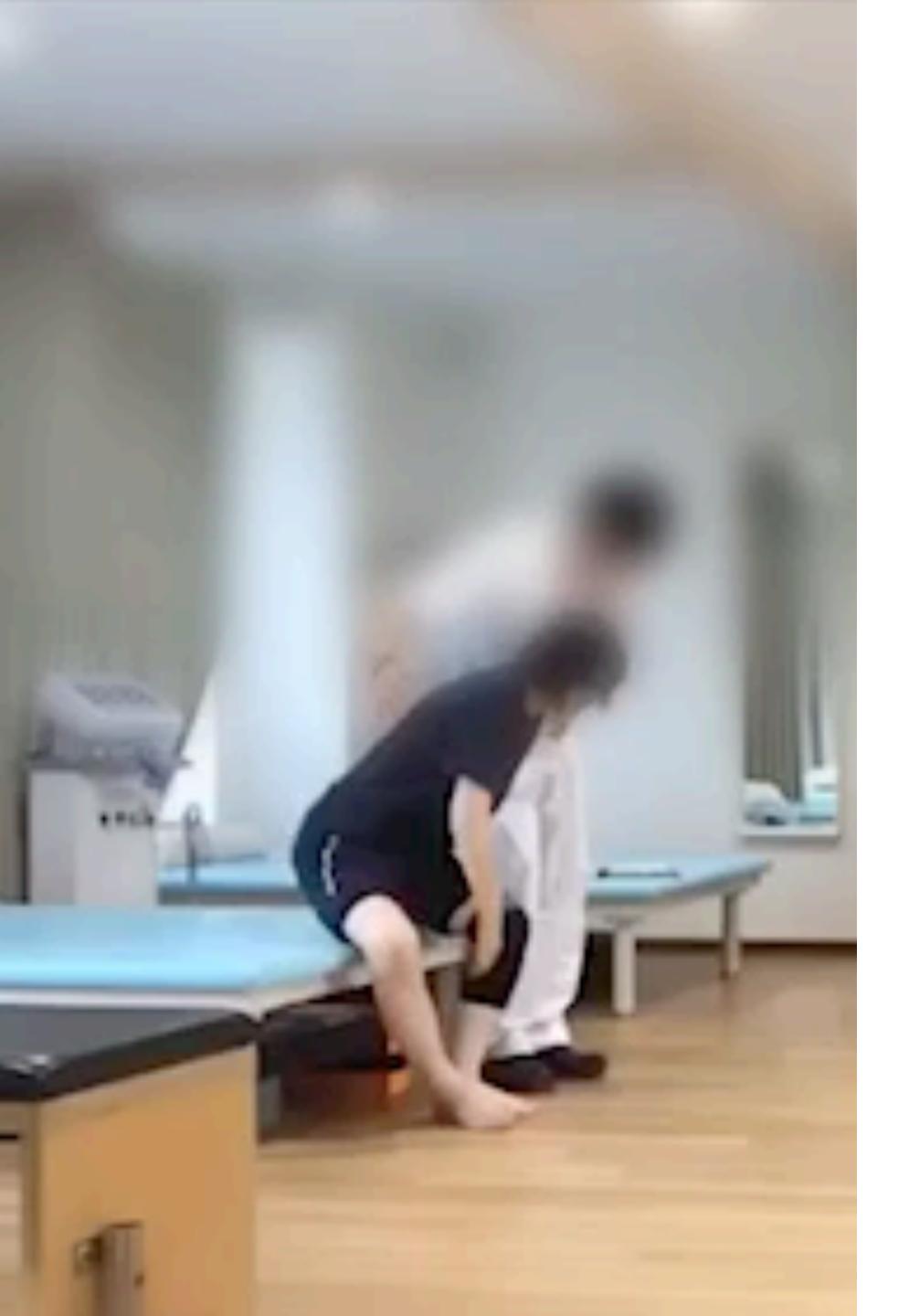
手すりを持って立つ人(引き込み)



平行棒歩行 (引き込みが必要) 重心移動が必要 杖やアームレスト
(押し込み)

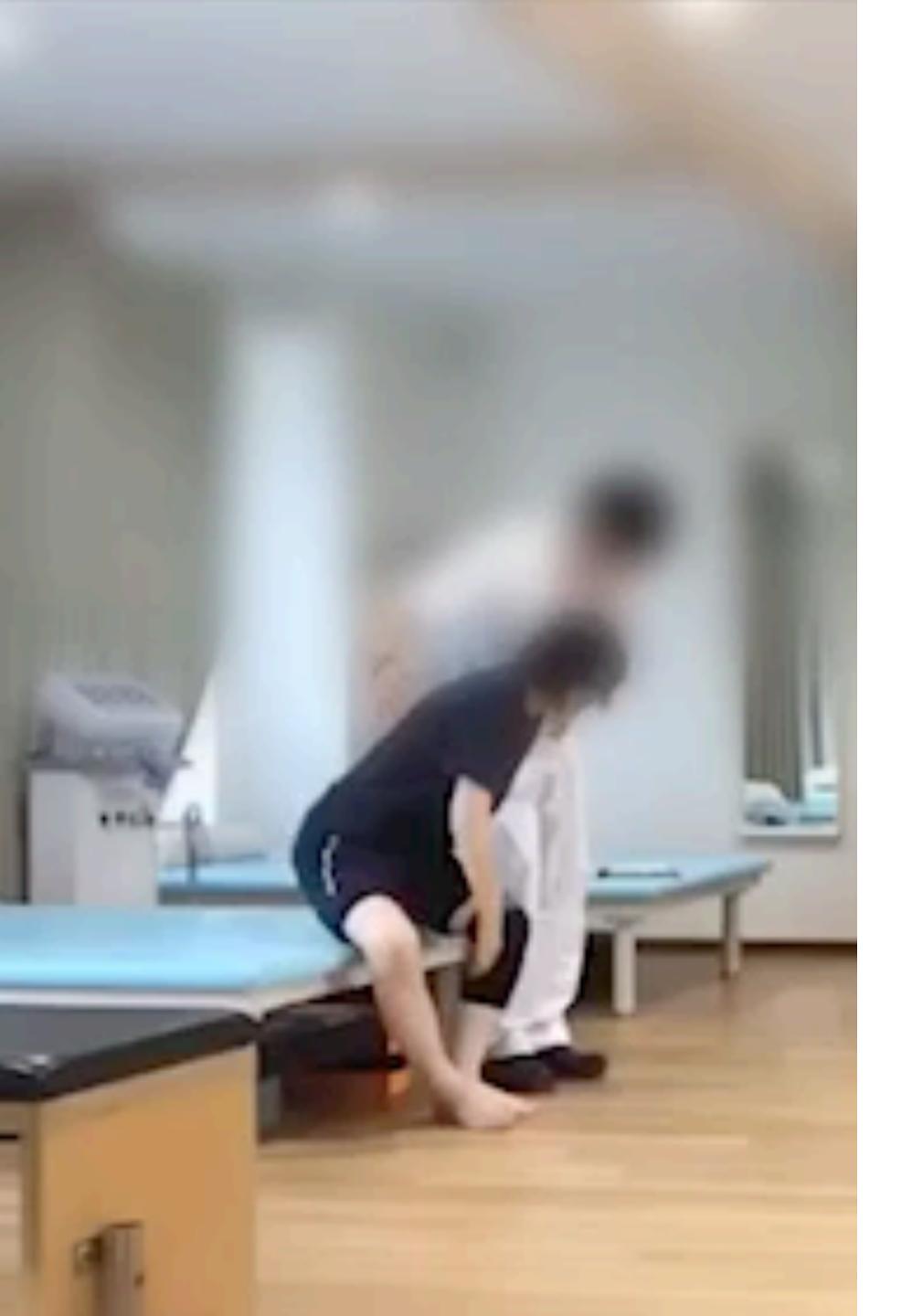


杖歩行 (押し込みが必要) 体幹の支持が必要



麻痺側への荷重と立ち上がり

どんな風に荷重していますか?



麻痺側への荷重と立ち上がり

どんな風に荷重していますか?

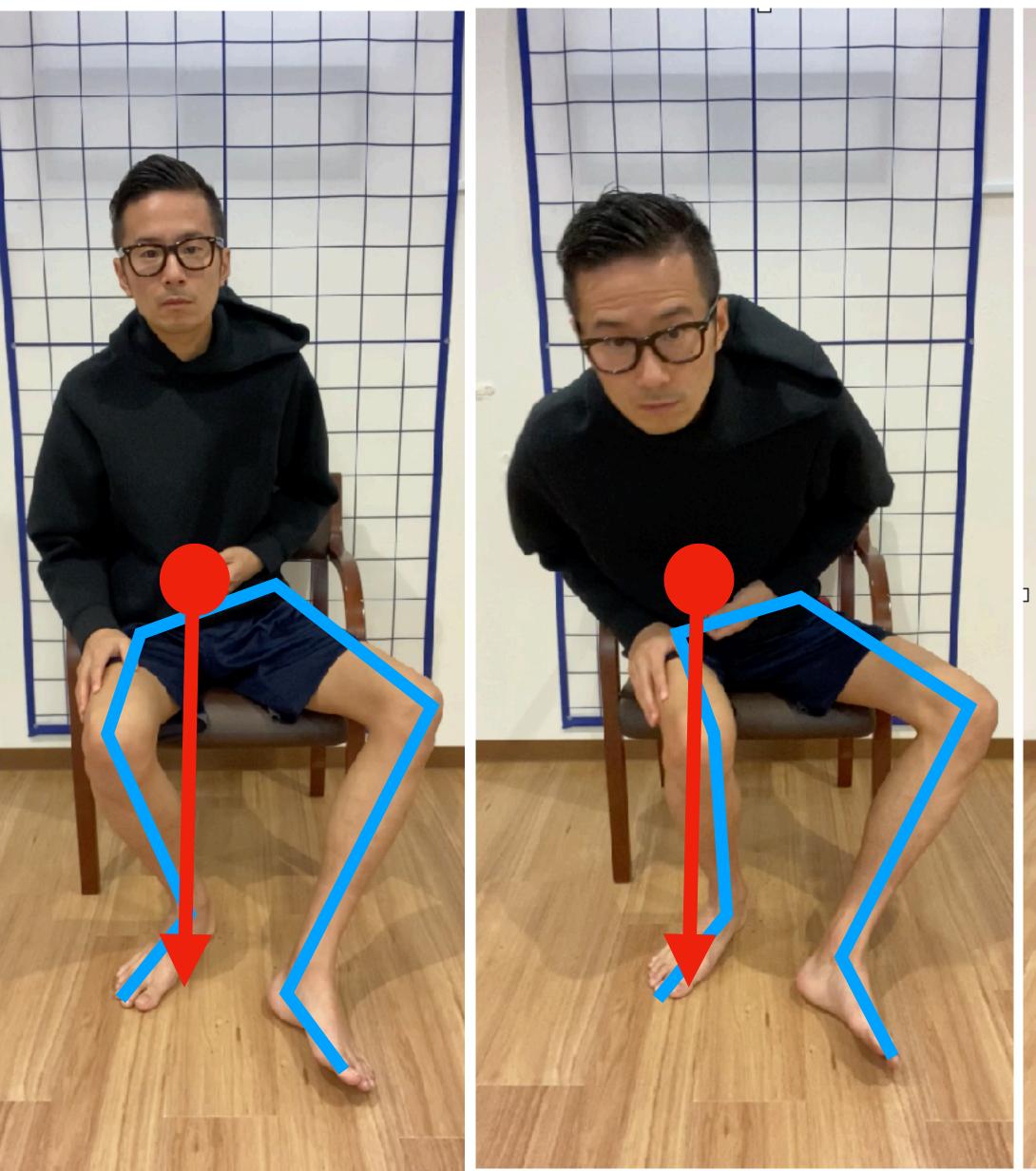
- ①麻痺側へ荷重しない
- ②荷重は小指側 (外側)
- ③下腿は外旋位で設置
- 4)股関節には荷重しない
- 5バックニーでロック



立脚期は立ち上がりで作る



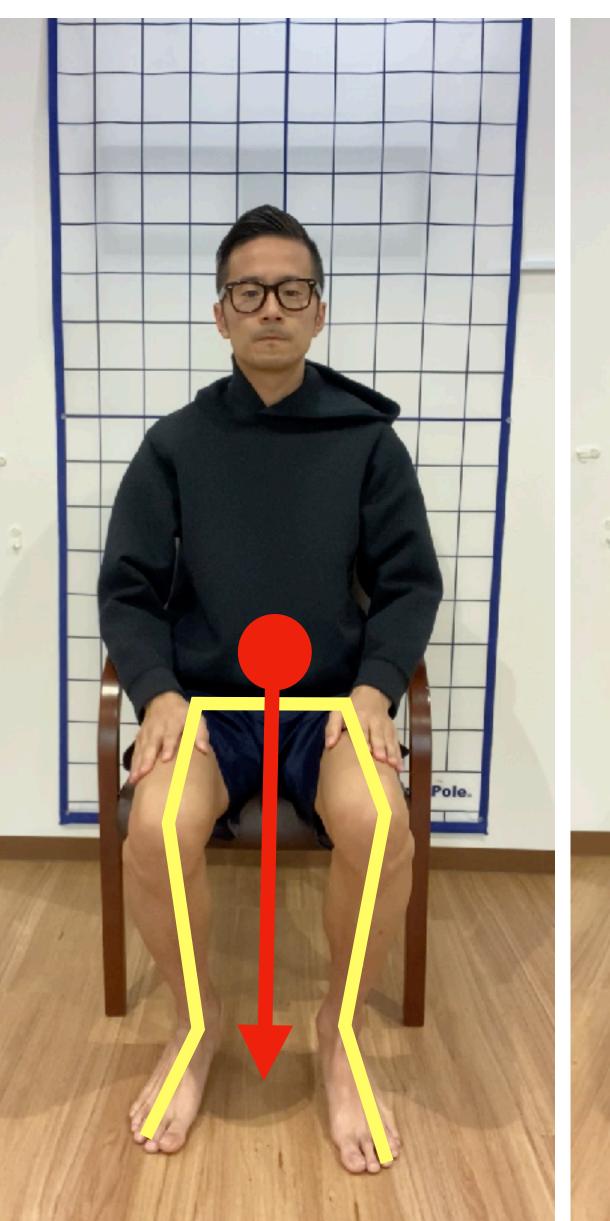
立ち上がりと支持面

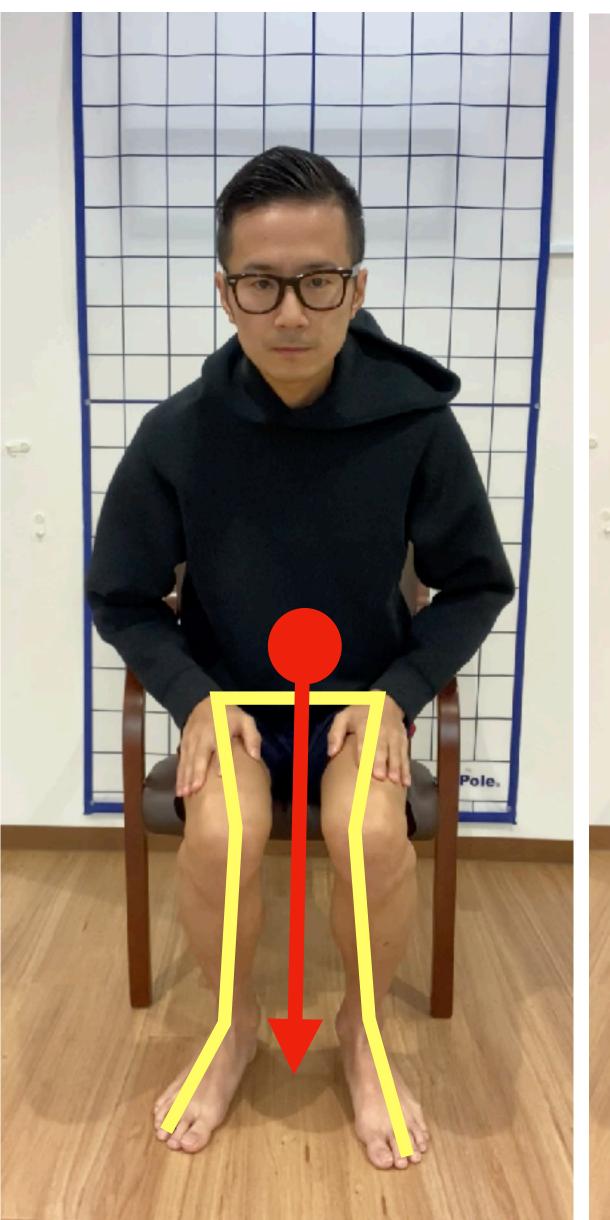


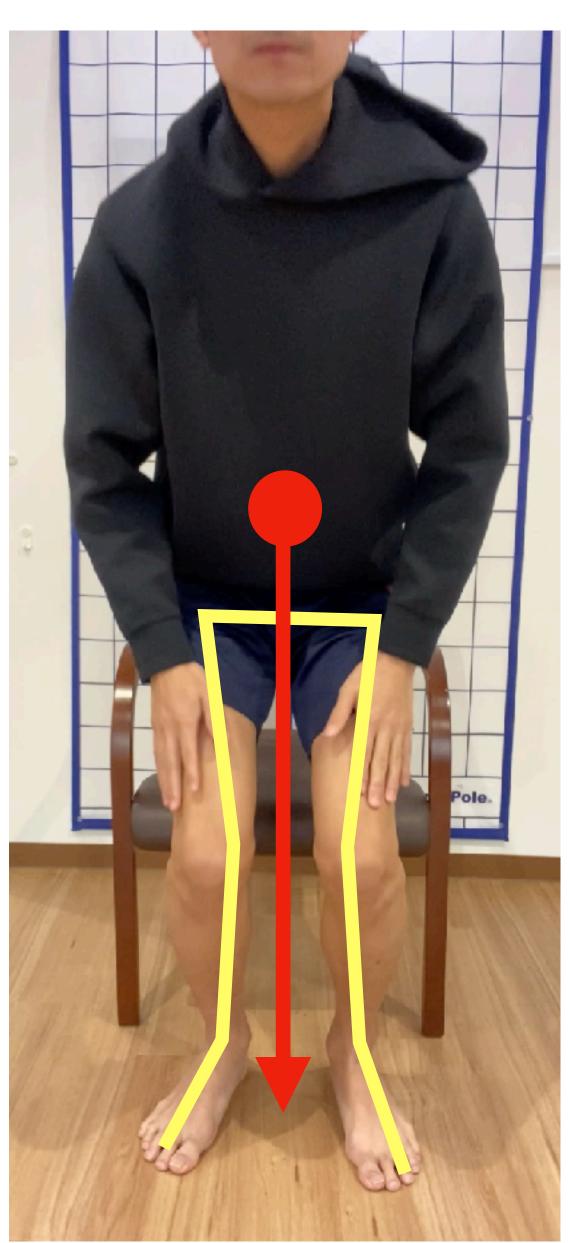




立ち上がりと支持面







立ち上がりと歩行の関係

立位 座位~屈曲相 臀部離床 伸展相 頸部伸展 頸部伸展 体幹伸展 体幹屈曲 股関節伸展 股関節伸展 股関節保持 股関節屈曲 膝伸展 膝伸展保持 膝屈曲保持 膝屈曲 足関節 足関節 足関節 足関節 戦略 背屈 底屈 背屈





>知識と臨床を繋ぐ症例検討

症例検討会①

~症例から明日に繋がるヒントを探す~

- 1. 分析チャートの記入
- 2. 問題点の仮説の立て方
- 3. 目標設定とは
- 4.評価とアプローチの視点

日時:2023年5月26日(金)20:00~

講師:脳外臨床研究会

作業療法士山本秀一朗

オンライン・ソン・会員限定サーサロン・ソン・セミナー

日本日でわかる 臨床でしか使えない

第四条**则是方**

が行った。 歩行再期と脳の機能とは?



講師山本秀一朗

一1時間でわかるADL動作分析

基本動作:立ち上がり

~動作分析 見ているポイントとは~

- 1. 立ち上がりとは
- 2.立ち上がりに必要要素
- 3. 臨床での評価の視点
- 4. 立ち上がりに対するアプローチ

講師:脳外臨床研究会作業療法士山本秀一朗

